

令和7年5月12日

実験実習機器センター
利用者各位

実験実習機器センター長
高澤 啓

質量分析計室 受託サービス一部休止と新たな解析活用のご案内

日頃より当センターの運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、質量分析計室における受託サービスの一部につきまして、5月1日より、一時休止させていただくこととなりました。分析担当者の減員のため、特定代謝産物の半定量的比較を行う「ターゲットメタボローム解析」の受託を当面の間停止いたします。

一方で、「ノンターゲットメタボローム解析」は引き続きご利用いただけます。こちらの解析では、水溶性代謝物を対象に、網羅的かつ探索的な分析が可能です。当センターに設置されたガスクロマトグラフ質量分析計(GC-MS)では、解析ソフト MS-DIAL により代謝産物の推定・同定と半定量的解析を行うことができます。さらに、MetaboAnalyst を用いた統計解析にも対応しており、対照群・実験群各々3 サンプル/3 回測定といったデザインで、表現型の違いを直感的に可視化することが可能です。

ノンターゲットメタボローム解析は、遺伝子やタンパク質よりも表現型に近い「代謝物」を通じて、生命現象をより直接的に捉えるアプローチです。「どこかで見落としていた変化」に気づけるチャンスが広がります。実際に、病理学講座 腫瘍病理分野 高澤先生が依頼された測定データを MS-DIAL と MetaboAnalyst で解析した結果(Pathway 解析、主成分分析、階層クラスタリング)を添付しております。ご参照ください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解いただくとともに、引き続き当センターのサービスをご活用いただけましたら幸いです。

ご質問やご相談がございましたら、どうぞお気軽に下記担当までご連絡ください。

[本件担当・連絡先]

実験実習機器センター 質量分析計室 智内 (PHS 8628)、官野 (PHS 8627)
内線：2620
E-mail：kiki_tissue@asahikawa-med.ac.jp